


どうする家康 静岡 大河ドラマ館「^{きんだみぐそく}金茶美具足」の再展示！

<p>◆アピールポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●大河ドラマ「どうする家康」(NHK)が12月17日(日)に最終回を迎えるのに合わせ、徳川家康役の松本潤さんが着用した「<u>金茶美具足を12月18日(月)から静岡大河ドラマ館で展示</u>」します。 ●「金茶美具足」は6月10日(土)から21日(水)まで期間限定で展示していましたが、今回、<u>閉館日(令和6年1月28日(日))までの再展示が決定</u>しました。 ●加えて、館内4Kシアターでは、<u>12月18日(月)から29日(金)までの平日10日間に限り、今川義元や瀬名が登場する映像を復活上映</u>。ドラマが最終回を迎える今だからこそ、物語がどのように始まり、どのような家康像が描かれていったのかを振り返ります。
<p>◆内容など</p>	<p>1 金茶美具足展示</p> <p>▼金茶美具足(撮影着用) ※6月展示時の様子</p>  <p>【展示期間】 令和5年<u>12月18日(月)～令和6年1月28日(日)</u></p> <p>【金茶美具足とは】 家康公が松平元康と名乗っていた頃、桶狭間の戦いの最中、大高城に兵糧を運び込む際に着用したと伝わる金色の甲冑。実物は重要文化財に指定され、現在、久能山東照宮が所蔵。 ※大河ドラマに合わせ「金茶美具足」と表記しています。 (久能山東照宮所蔵品は「茶」を「陀」と表記)</p> <p>2 4Kシアター特別上映</p> <p>【上映内容】 <u>「家康と駿府～人質生活の中で彼が得たもの～」(上映時間:約10分)</u> 物語の始まりの地・駿府で家康がどのような人と出会い、人生にどんな影響を受けたのかを振り返る、出演者インタビューを交えた映像です。</p> <p>【上映期間】 令和5年<u>12月18日(月)～29日(金) ※23日(土)・24日(日)を除く</u> (他の映像と併せて上映します。)</p>
<p>◆その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>静岡市歴史博物館</u>では、<u>12月17日(日)に限り</u>有料基本展示エリア(2・3階)観覧者に<u>オリジナルクリアファイルをプレゼント</u>。 ●<u>静岡大河ドラマ館</u>では、<u>12月17日(日)から、オリジナルデザインの来館記念スタンプをご用意</u>。専用台紙もあります(無くなり次第終了)。

別紙資料 有・無
ぜひ取材をお願いします！



【問合せ】

静岡市大河ドラマ「どうする家康」活用推進協議会
事務局(静岡庁舎17階 静岡市観光・MICE推進課内)
担当 海野、杉山(054-221-1421)